

令和6年度北海道訓練センター第1回実動対抗演習等の概要について

1 目的

領域横断作戦能力を含め、任務上に想定される編成に基づく普通科連隊等が実践的環境下において各級指揮官の状況判断、戦闘力の組織化等について演練し、部隊の任務遂行能力を向上させ、抑止及び対処の実効性向上を図る。

2 実施要領〈全体〉

- (1) 期 間 令和6年5月16日（木）から令和6年6月9日（日）
- (2) 場 所 矢臼別演習場
- (3) 参加部隊 第5旅団、第13旅団及び訓練評価支援隊
- (4) 装 備 99式自走155mm榴弾砲、155mm榴弾砲FH70、16式機動戦闘車、航空機（AH-1S、UH-1J）等

3 実施要領〈矢臼別演習場関係〉

(1) 訓練準備

ア 期 間 令和6年5月20日（月）～令和6年5月26日（日）

(2) 実動対抗演習

ア 期 間 令和6年5月27日（月）～令和6年6月3日（月）

イ 担任官 教育訓練研究本部長 陸将 ^{ひろえ}廣惠 ^{じろう}次郎

ウ 内 容 訓練評価支援隊が訓練を統裁し、両旅団が実動対抗演習を行います。

エ 人 員 第5旅団 約600名、第13旅団 約720名
訓練評価支援隊 約750名

オ 装 備 99式自走155mm榴弾砲、155mm榴弾砲FH70、16式機動戦闘車、航空機（AH-1S、UH-1J）等

(3) 撤収整備

ア 期 間 令和6年6月4日（火）～令和6年6月7日（金）

※これらの内容は計画時点のものであり、今後変更される場合があります。

4 特色

機動展開に引き続く連隊規模による実動対抗演習をより実相に近い作戦環境下で実施

5 問合せ先

別海町役場 防災・基地対策課防衛担当 （TEL 0153-74-9640）